

ふるさと通信

発行 平成 31 年 1 月 15 日
 第 86 号
 八鹿地区自治協議会
 Tel.Fax 0 7 9 - 6 6 2 - 8 7 7 8
 E-mail yoka-jichi@yoka-jichi.com
 URL www.yoka-jichi.com/
 F B www.facebook.com/yoka.jichi

新年のごあいさつ

八鹿地区自治協議会

会長 石田知雅雄



八鹿地区のみなさま、
 明けましておめでとうございます。
 穏やかな新春を迎えられたことと存じます。

平成 30 年の自治会事業も八鹿夏まつり、八鹿地区運動会、バス研修旅行など皆様のご協力を得て無事に行うことができました、みなさまに厚くお礼申し上げます。

昨年を振り返ってみますと、その年を表す漢字が”災”であったように、7 月の西日本豪雨にはじまり 10 月まで週末に台風が何度も通過し、その度に避難準備情報が発令され災害に悩まされた年であったように思います。その度に消防団員のみなさんの活躍で大きな災害の発生を防いでいただきました。ありがとうございます。また、異常な暑さの夏も災害であったように思います。

地域の様子は朝倉に運送会社、スーパーマーケットの進出、グンゼ跡地に文化会館建設本決まりなど変革が進んだ年でもありました。

今年は平成から次の年号へとつなぐ新しい時代に入ります。折しも年明け早々「住みたい田舎」ベストランキングで養父市が近畿エリア第 1 位を獲得したニュースが流れ、幸先の良い年のスタートとなりました。

みなさんにとってもご健勝で希望に満ちた年となりますようご祈念申し上げるとともに、八鹿地区の自治にもご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げ新年のごあいさついたします。

クリスマス年末年始



幸陽区では 子どもたち と 高齢者?のお宅 をサンタが訪れました。プレゼントのお返しは笑顔で…。ほっこりする楽しい一日でした。



竹節の切り口が 3 人の笑顔に見えるかな！これがミノ



ふれあい倶楽部はじめての門松づくり、あーでもない、こーでもない、と賑やかに…。お二人の最強助っ人のおかげで立派な門松ができました。



元旦朝の風物詩 恒例の五社めぐり走ろう会がありました。今年で40回目 参加者に記念のタオルが配られました。

お知らせ



●五社めぐり歩こう会 1 月 20 日(日) 町内五社をめぐります、一般の方も歓迎です。集合受付 八鹿ふれあい倶楽部 9:30~ 10:00 スタート

スポーツクラブ 21 ようか歩こう会 講演会 笑う門には福来たる

落語 春歌亭丹馬 尼乃家河鹿 他

2 月 16 日(土) 開場 9 時半 開演 10 時

会場 八鹿公民館大会議室



笑いも大事な健康。但馬の冬はなにかと運動不足になりがち。ひとときの落語で筋肉をほぐしませんか。問合せ:会長 小井塚昌男 Tel 662-3548

区長みなさん頑張ってます

さて、年が明けて、4月には新しい年度になります。

各区でも役員改選などの話題が上がってきているのではないかと思います。自治協ではこの機会に区長のみなさんにアンケートを行い、普段思っていることを聞かせていただきました。区長のみなさん大変しんどいなか頑張っておられます是非、生の声をお聞きいただき地域づくりにご理解をいただけたら・・・と思います。

●しんどい(愚痴)と思うことは？

- ・自分勝手な言動をする区民の苦情対応が大変である。
- ・隣同士や区民間の争いごとの仲介が大変、双方の愚痴聞きも
- ・近隣トラブルや相談事まで区長が受けなければならない。
- ・ゴミの出し方分別など何度注意しても守らない区民に腹立つ
- ・周りの目が良くも悪くも区長だからの見方をする。
- ・区民が少ないため役割分担出来ず全ての業務が区長になる
- ・仕事をしながら区長をしており集りになかなか出席できない
- ・配布物が多すぎる。配布物の統一が出来ないか。
- ・区長の行事が多すぎる。仕事、プライベートがきつくなる。
- ・自治協の立ち上げは区長業務を減らす目的があつたが、現実には業務が増えた。
- ・区長が区内外のことすべてに対応している。公会堂の消耗品補充、ごみ収集で残された物の始末など誰でも出来ることはあると思うが、区長だけに押し付けず誰でもできることはみんなに振り分けたいなどの意見が出てこない。
- ・区長経験者から役の分担などの改善意見が出てこない、自分の責任は終わったから・・・と思っているのだから。
- ・副区長などに役を振りたいが思うようにいかない、やっぱり区長に荷がかかる。副区長も仕事がありまならない。
- ・区長が一生懸命区のため頑張っても区民は知らん顔が多い
- ・何も全て、区長が悪いと言われる。
- ・夏まつりの造りものがなければよい。区長が毎晩出なければならぬ。区民の方でも見ない方が多くある。
- ・なんでもかんでも区長になる傾向があり負担に感じる。
- ・仕方なしにやっている。職務が多すぎて、やる人がいない。

お知らせ

ふれあい倶楽部利用団体講習

2月7日(木)13時30分～ふれあい倶楽部



土日・夜間に利用する団体は必ず講習会を受けて下さい

ふれあい倶楽部を土日祭日・夜間に利用する場合に必要なことは施設の安全管理、特に火災予防です。このための消防教室に倶楽部利用者団体の構成員のどなたかが必ず受講して下さい。講習は年1回だけです。

●区長をやった良かった部分(自己満足?)は？

- ・特になし・良いことなどほとんどなかった。・ない。
- ・区長仲間が出来たことがよかったです。
- ・対外的なことは区長職以外では相手が納得しないためやりがいがある。
- ・区長の提案や各種行事について反対者が一人もいない
- ・顔を見られることが多くなり良かったか悪かったか
- ・他の区の事情が分かり参考になった。
- ・あえて言えば、市の職員の対応が多少違う程度。
- ・他区の情報(状況)を得ることが出来、区の運営改善に学ぶところがあり良かった。
- ・他地区の方との交流もあり交友関係が広まった。
- ・区に対する貢献ができています。

●自分の区で心配なこと、課題、問題は？

- ・一人暮らしが多い
- ・具体的な災害対策が必要な個所が多くあり、要望しても採択されず行政不信となっている。特に山腹崩壊による土砂災害と八木川堤防決壊を危惧している。
- ・若者、中年と次世代が少ない、同じく女性も。
- ・空き家の対策(持ち主と連絡がとれない)
- ・アパート住人とのつきあい方、元々の住人より多くなりつつあるがなかなかなじまない。
- ・次の区長の選任(後継者が更に若年層のため可哀そう)
- ・空き家の管理、処分(住人不在のため)
- ・災害時の対応
- ・大雨台風で毎回水路の氾濫がある。氾濫原因が行政に責任の部分があるのではないかと憤りを感じる。
- ・高齢化世代交代で区内の水田耕作(米づくり)が年々減り、今後、放棄地(雑草田)が増える。
- ・高齢者だけの隣保が増えている、回覧や区費集金の依頼が出来ない、ゴミ当番が出来ない、区費が滞る、災害時の安全確保が出来ない
- ・損傷がひどく危険な空き家が増え続けている。
- ・高齢者の世帯から将来、順次空き家が増えていくのではないかと心配。
- ・最大は、公会堂が古く、建て替えの必要がある。
- ・独居高齢化が進み従来の行事等がやりにくくなっている
- ・ゴミ出し回収当番で出る人がいつも同じ顔ぶれになっている・非協力者が年々増えている。
- ・多くあり過ぎて書ききれない



●土曜ふれあい喫茶 毎月第3土曜日午後開催

1月は19日(土)13時から ゆっくりお話しでもしませんか。参加費は100円。ふれあい号をご利用下さい。

2月は16日(土)、3月は16日(土)の予定です

●ふれあい手芸の会 毎月第1月曜日午前

2月4日(月)9時から 趣味の仲間と一緒におしゃべりしながらお楽しみ下さい。